

第5回美濃加茂市総合計画審議会議事録

1【日時】 令和元年5月27日(月)19:00~21:05

2【場所】 美濃加茂市生涯学習センター203号室

3【出席者】

(1) 議会委員：海道会長、杉山副会長、高木委員、糸賀委員、今村委員、澤田委員、安藤委員、鹿野委員、藤井委員、渡邊(博)委員、福田委員、岩本委員、久保田委員

(19名中13名出席)

(2) 市長部局：経営企画部長、企画課長、その他企画課3名

4【概要】

(1) 会長あいさつ

(2) 配布資料確認

(3) 定足数確認 過半数を超えているため会は成立することを確認

(4) 報告事項 事務局から第4回審議会議事録について説明

(5) 協議事項

i) 計画体系について

ii) 事業概要について

【計画体系について】

・ハニカム構造の図で、前回までは中心に「Walkable～」があったが、今回変わっている理由はあるのか。

→タイトルで「Walkable～」を使用しているのでバランスを取るために変更をした。全てのデザインについて言えることだが、デザインについてはイメージを持てるように載せているだけで、このままでいく予定はない。

・ハニカム図の白い部分について、いつ誰が言ったのか記載してあった方がいいと思う。

・KPIについて②番のものについて5次総との繋がりはあるのか。

→従来から使用している指標はない。アンケート等で主観的に判断し回答できるようなKPIを設定している。

・市役所組織は縦割りの体系になっているが、実際のところは他の課と連携していくこともあるし、連携意識を持つことが大切だと思うが。

→今回KPIを政策に持ってきた理由として、複数の課を巻き込まないと達成できないような意味合いを持たせており、今後管理シートの中で横のつながりが見えるような管理体制を取ることによって、縦割り意識の考え方をなくしていきたい。

・KPIの数値について、データの収集時期の記載などした方がいい。また5年後にこれを達成するというのも分かるようにした方がいい。

・構想について、市長一人だけの方針だけにならないように、審議委員の意見も取り入れる

ことを前提に進めてほしい。

- ・「Walkable～」について、最初の受け取り方として、補記してある言葉が体の健康ばかりやっていくように感じるため、まちづくりだとか当初話に出ていたような色んな意味合での健康が表される言葉にした方がいい。

- ・「Walkable～」の補記について、何にスポットをあてて歩き続けるのかを出したものにしたい方がいい。健康が前面に出すぎている。例えば一人一人のためにみんなと歩き続けるまちなど。

- ・つぶやきの部分について、つぶやきを載せるのであれば、言葉の選び方は慎重に考えた方がいい。「理想のお母さん」をとってみても、人によって捉え方は様々なので、この言葉には重さを感じた。

- ・つぶやきについて、生の声がのっている感じで良いと思うが、人のライフスタイルや価値観に影響している部分については記載の仕方に注意した方がいい。

- ・つぶやきについて、宣言の中にあるのでつぶやきの部分についても宣言をしている印象を受ける。補記等でつぶやきだと分かるようにした方がいい。

- ・KPIの設定については整理されていて、いいと思う。

女性活躍の指標を出生数にすることについては、誤解を産むような言葉に感じる。それよりも、女性が活躍するために男性側のサポートが大切になると思うし、そういった環境を育てていくようなKPIにしてみてもいい。また、防災のKPIについて、形だけの自主防災組織が存在するところが散見される。いかに活動が行われているかが大事。

→防災のKPIについて、防災安全課の方で確認したところ、自主防災組織の活動率は把握しきれないとの事だった。防災訓練の参加率にしても、各年によって対象となる自治会がバラバラということもあり、指標として統一的な数値が取れない。

【健康増進】

- ・①の取組名について、あまりにも「歩く」という事に特化しているような気がする。例えばウォーキングの部分スポーツに変えて、もう少し大きなテーマでもいいのでは。極端な話、歩けない人も健康でありたいと思いはあるはずなので、テーマとして広げた方がいい。

- ・市民の方が運動しやすいような環境づくり、所得の差が健康の差になっている現状もあるため、そういったところを補完できる事業があってもいいと思う

- ・②の取組名について、そもそも「介護がいらない」というのは現実的にどうかと思う。介護は高齢者だけではない。ライフプランというところが重要になると思う。

- ・③の取組名については発達支援という言葉だけではなく、引きこもり問題等も視野に入れて、自立支援という言葉を使ってみては。

【女性若者活躍】

- ・②の取組事業について、もう少し事業として必要なのか詰めてみては。イベント的な事業が入っているが、本当に必要なのか整理が必要だと感じる。

- ・KPIについても労働力率、出生率という案が出ているが、もう少し議論をして決めてほしい。

・学童について、地域差があるようで、女性活躍を謳っているのであれば、放課後クラブ等事業の充実が必要。空家等をそういった場に活用できる事業をうってみては。

【多文化共生】

- ・KPIと取組の整合性が取れていると思う。
- ・①の取組について、外国人の大人を対象としているところが難しいと感じる。事業を見ても内容として乏しく感じるのもっと具体的に事業を考えてほしい。

【産業振興】

- ・KPI②について、アンケートで取る曖昧なものではなく、数値としてでるようなもので良いのではないかと思う。
- ・①の取組名について、何が変わって、始まるのかテーマが曖昧で分かりづらい。何か特化していくのであればそれを前面に出してみてはどうか。
- ・①の事業について、美濃加茂市には偉人が沢山いるので、そういったものを活かした観光事業をしてみては。
- ・②の取組名について、今働いている人が不満を持っているようなフレーズに捉えられる。働きやすいだとかそういった言葉を入れてみては。グループで挙げたのは「もっとみのかもで働こう」。
- ・③の取組名については、これからは農業という事で、タイトルとして良いという意見が多かった。
- ・ふるさと農産物育成事業については、外で販売することも大事だが、地元で消費していくことも念頭に置きながらさらに事業を幅広く展開してほしい。

【地域再生】

- ・事業について、太陽光で発電できるアシスト付きレンタルサイクル事業、サイクリングロードの整備をしてみては。
- ・KPIが公共交通になっているが、誰でも乗れるよう（バリアフリー化）になっていたりしないとKPIとしてはどうかと思う。
- ・空家、空地が増える中で、そういった場所を町中の公園整備に充てるような事業があるといい。
- ・駅の北側の公園についても、そんなに利用している人が見られないが、公園を活かせるような事業が必要。

【防災・減災】

- ・空家、空地について、有効活用ができる環境の整備を行う事業（空家バンク等）が必要。
- ・パッキング等、災害時の食事について訓練を行ったり、周知できるような事業をしてみてもいい。
- ・県が行っている、避難カード事業について、市としてもやってみては。これが広がれば地域防災にもつながっていくと思う。

- ・②の取組名について、ビルド&スクラップ or リノベーションだと思う。
- ・福祉避難所、ペットがいる場合の避難についての事業がないが、そういったところはどうか考えているのか。

(6) 企画部長からあいさつ

5【次回開催日】

次回開催日は、令和元年6月24日(月)19:00~21:00とした。

以上